

事情説明書

これは申立書を補うものです。あてはまるところの□にレ印をつけ、空欄には具体的な内容を記載してください。

この書面は、相手方から申請があれば、見せたり、コピーをさせることがあります。

1 同居家族									
あなた	続柄	氏名	年齢	職業・学年	相手方	続柄	氏名	年齢	職業・学年
※ 未成年の子がいる場合は、どちらが養育しているかわかるようにしてください。もし、あなたと相手方のいずれとも同居していない場合は、以下の欄にその子を養育している人について書いてください。 子の氏名： (歳) 養育者氏名： (子の続柄：) 養育者：									
2 双方の資産状況等（わかる範囲で結構です。）									
	あなた				相手方				
収入 (手取)	月収 ボーナス(年)	万円くらい 万円くらい			月収 ボーナス(年)	万円くらい 万円くらい			
財産	□ある（下記のとおり） □ない				□ある（下記のとおり） □ない				
	不動産 () 預金 (万円くらい) その他 (具体的に書きたい)				不動産 () 預金 (万円くらい) その他 (具体的に書きたい)				
負債	□ある (万円くらい) □ない				□ある (万円くらい) □ない				
住宅の 状況	□自宅 □借家(家賃:月 万円) □実家 □その他 ()				□自宅 □借家(家賃:月 万円) □実家 □その他 ()				
3 あなたの生活費はどこから得ていますか。									
<input type="checkbox"/> 自分の収入 <input type="checkbox"/> 貯金などの切りくずし <input type="checkbox"/> 相手方からもらっている(月約 万円) <input type="checkbox"/> 父母からの援助(月約 万円) <input type="checkbox"/> その他(具体的に書きたい)									
4 以前に、あなた、相手方、どちらかが家庭裁判所に調停等の申立てをしたことがありますか。									
<input type="checkbox"/> ある→ <input type="checkbox"/> 今も続いている。 <input type="checkbox"/> 終わった。 ・申立ての時期 平成・令和 年 月 ころ ・裁判所名 <input type="checkbox"/> 奈良家庭裁判所 <input type="checkbox"/> 家庭裁判所 支部、事件番号 平成・令和 年(家)第 号 ・内容 <input type="checkbox"/> ない									
5 この申立てをする前に相手方と話し合ったことがありますか。									
<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 感情的で話し合えなかった。 <input type="checkbox"/> 冷静であったが、話し合いはまとまらなかった。 <input type="checkbox"/> 態度がはっきりしなかった。 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> ない									
6 調停で対立すると思われるのはどのようなことですか。									
<input type="checkbox"/> 離婚のこと <input type="checkbox"/> 同居または別居のこと <input type="checkbox"/> 生活費のこと <input type="checkbox"/> 慰謝料のこと <input type="checkbox"/> 財産分与のこと <input type="checkbox"/> 負債(ローンなど)のこと <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 子どものこと【 <input type="checkbox"/> 親権 <input type="checkbox"/> 養育費 <input type="checkbox"/> 面会交流 <input type="checkbox"/> その他 ()】									
申立ての実情									
(夫婦関係がうまくいかなかった事情、その後のいきさつなどを簡単に記入してください。)									